第3回 いい川・いい川づくりワークショップ　応募団体一覧をご紹介します

（2010年10月18日更新）

各ブロックごと、応募順にご案内しています。

北海道 | 東　北 | 関　東 | 中　部 | 近　畿 | 中　国 | 四　国 | 九州・沖縄 | HOME

＊アピールポイント
①活動や事業の発想・視点の先進性やユニークさ
②地域の歴史や暮らしとの結びつき
③“いい川”づくりへのプロセス
④工夫した計画手法や技術
⑤その他

北海道ブロック

エントリーNo.　１０１	北海道夕張郡長沼町	所属：　リバーネット２１ながぬま http://rivernet21.hp.infoseek.co.jp/index.html
夕張川（ゆうばりがわ） 石狩川水系	活動事業名：　**子どもの水防団の活動　～自分の身は自分で守る～**	
	アピールポイント： ① 地域の子ども達を主に対象として、水辺での体験学習・勉強会の開催、環境保全団体が開催する活動に参加しています。今年は、役場・図書館・そのほかの機関から過去の水害記録資料を集めて、自分たちの家から安全に非難できる経路は「どこ？」を、話合い「子ども目線のハザードマップ作り」等をしています。 ③ 私たちの町は、川の恩恵を受けた農業の町です。水の恵みを川への究極の恩返しと捕らえ、まちの中心を流れているシンボル的「馬追運河」でゴミ拾い・河畔林の再生・ＣＯ2削減にも役立つ植樹活動を通して「いい川づくり」に貢献しています。 ④　水害時に深みにはまって足元をすくわれ流されないように、膝丈に目印をつけた棒を持って探査しながら歩きます。災害のとき役立つロープワーク、土嚢作り・積み方なども学習しています。 この活動を通じて、昨年から自然の不思議な力を一目で理解できる「保水力実験装置」の製作など、自助・協助意識の向上に努めています。 キーワード：　○ハザードマップ　○水害体験　○自助・協助意識の向上	

エントリーNo.　１０２	北海道札幌市北区篠路福移地区	所属：　NPO法人カラカネイトトンボを守る会 http://www7b.biglobe.ne.jp/~karakane/
篠路福移湿原 （しのろふくいしつげん）	活動事業名：　**未来へ育む身近な自然 ～自然を守る環を広げるために～**	
	アピールポイント： ①本会では釧路湿原や知床のような自然ではなく、地域の身近な自然を中心として保　　全・保護活動を行っている。また、高校生や大学生、大人の広い世代で活動しており、研究活動、事務局の補助、湿原の保護活動など、それぞれの世代でそれぞれの役割を担っている。また、本会が企画した身近な自然にふれあうための行事や活動には、地域の方々が参加、協力して下さっている。 ④大人の方々が中心となり会は運営されているが、自然観察ウォークやJR駅でのパネル展、昆虫採集教室などの行事は大学生と高校生が中心となって計画されており、役割を分けて計画している。 キーワード：　○篠路福移湿原　○大学生　○未来	

エントリーNo.　１０３	北海道栗山町桜丘付近	所属：栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会
ハサンベツ川 （はさんべつがわ） 石狩川水系夕張川支川	活動事業名：　**童謡のみえる里山づくり～ふるさとの川再生のとりくみ～**	
	アピールポイント： ①全町民に呼びかけ、里山・里の川再生のとりくみを実施している。5～11月までの毎月第2日曜日を「里山の日」に定めて、町民の技術や実行力を集めて運営している。 童謡の歌詞になぞえて活動を具体化している。 ②地域の自然教育の体験学習や、農林業の技術伝承の場となっている。 ③森と小川、支流、本流、海との生き物のつながりを重視した、ひと繋がりとしての川づくりを行っている。 ④単調な川や落差工等を玉石組み魚道等により再生した。 上流部に土留め工を設置し、川幅を広げて、上流の土砂をコントロールする工事を行った（5日間で168名が人力作業に参加）。 キーワード： ○人と生き物の交流　○玉石組みせせらぎ　○第2日曜日はハサンベツ「里山の日」	

東北ブロック

エントリーNo.　２０１	福島県伊達市保原町富沢諏訪付近	所属：　伊達市保原町環境ワーキンググループ
諏訪池（すわいけ）	活動事業名：　**環境は未来の世代への遺産**	
	アピールポイント： ①外来生物の「オオマリコケムシ」が発生する水質は、極めて汚濁が進んでいることを示しており、わが国でも各地で発生見られており、今後この生物に関する環境問題が全国的に起こるのではないか。この虫の駆除処理、発生の防止などにどうような方策を立てて活動したらよいかを中心に、地元の皆さんと話し合い、自分達でできる範囲で最大の活動として駆除に取り組み、今後の活動も計画している。 ④ムシの死滅処理は乾燥焼却であるが、実際には極めて実施困難である。それで身近で使い慣れている物質による処理方法を早急に実験した結果、消石灰（水酸化カルシウム）を掛けて、地中に埋める処置を行なった。現在問題ないのでこの方法を続けたい。 キーワード：　○外来生物　○水質悪化　○池からの警告	

エントリーNo.　２０２	福島県南会津郡西部　只見町・南会津町・檜枝岐村付近	所属：　奥会津元気回復協議会 http://www.iina-kawakatsu.com/
伊南川（いながわ） 阿賀野川水系只見川支流	活動事業名：　**い～な伊南川！** **尾瀬を源流とする伊南川の多様性回復と** **ふれあい創造事業**	
	アピールポイント： ① 建設業者を中心とした地域発の川づくり　河川の再生＝地域の活性化！ ② 川の恵みを享受して生活していた。鮭・鱒が貴重なタンパク源のひとつであった ③ 流域の３町村を巻き込んだ初の取り組み 流域住民と共に開催したワークショップ、専門家招聘しての勉強会、フォーラム開催、モニターツアー、広報誌の作成 ④ 地域で考え、行政、コンサル任せにしない取り組み･ 川をいじると川が駄目になる？？ 川づくりの常識を変える→建設業自ら身銭を切って取り組む試験施工の実施 近自然工法の川づくり ⑤ 南会津地域の活性化策のリーディング事業の一つとして、国、県、自治体、関係者へ川づくりと地域活性化モデルの検討と提案	

キーワード：　○伊南川らしい多自然川づくり　○川が資源！地域活性の素　○地域情報を活かした建設業

エントリーNo.　２０３	岩手県八幡平市田山　付近	所属：　岩手県盛岡広域振興局土木部 岩手土木センター

矢神川（やがみがわ） 米代川水系	活動事業名：　**自然と人に“ちょうどいい”を地域創りへ** **一級河川矢神川河川等災害関連事業**

アピールポイント：

④環境・景観に配慮した河道計画

多自然アドバイザーの指導により、河畔林を残すため河道計画を見直しました。
河畔林部を中州として残し、洪水時はダブルウェイで流下させることとしました。

④河川工事の技術の継承

河川工事後は河床が平らになりがちであり、生物の生息空間としては単調になって
しまうことから、河床に石を組んで多様な生息空間を創出する取り組みを行いました。
これらの取り組みは、過去に同様に災害関連工事を行った元町川で培った技術を
転用したものであり、河川工事の技術継承に努めています。

キーワード：　○河川等災害関連事業　○多自然川づくりアドバイザー　○河畔林

エントリーNo.　２０４	宮城県仙台市澱　付近	所属：　宮城県仙台土木事務所 http://www.pref.miyagi.jp/snd-doboku/

広瀬川（ひろせがわ） 名取川水系	活動事業名：　**「広瀬川コラボ事業」** **～地域住民との協働でつくる川づくりの実践～**

アピールポイント：

① 河川管理者が市民と協働で百万都市仙台のシンボルである広瀬川の利活用計画を策定し，そしてそれを河川管理者が施行し多自然川づくりが実現できたこと。

② 利活用計画において市民より提案された石河原の施工により，かつての広瀬川の自然環境・景観を復元したことは，全国的にも珍しい試みであること。

③ 計画の段階から市民に参画してもらうことにより社会的合意形成が図られたこと。そして，多くの建設的な意見を参考に市民に親しまれる事業を計画・実施できたこと。

④ 石河原の復元は、現在多自然川づくりの課題となっている河岸の処理に合理的な工法である可能性があり，その調査を現在

	現在も継続していること。 ⑤ 市民と協働で利活用計画を策定する過程で，市民の河川管理への興味関心が高まり、工事完成後の維持管理に向けて「広瀬川を楽しむ会」が設立し，活動を開始したこと。 キーワード：　○市民協働　○多自然川づくり　○河川管理

関東ブロック

エントリーNo.　３０１	神奈川県伊勢原市	所属：　向上高等学校生物部 http://www.kojo.ac.jp/clib-bio/
神奈川県全域～全国 相模川・酒匂川水系	活動事業名：　**向上高校生物部は、 水辺の外来種問題の情報発信基地**	
	アピールポイント： ①11年前誰も気づかなかった外来種タイワンシジミに注目し、徹底した分布調査、現場での聞き取り調査を実施し、「ホタル保護をはじめとする自然保護活動による外来種分布拡大」の事実が判明した。地域の環境展、学会等で広く研究発表するとともに、全国に情報発信し、北海道を除く全都府県にタイワンシジミが生息していることを突き止めた。本件はCOP10の資料ともなる、2010年環境省多様性センター発行「日本の動物分布図集」巻頭カラーページに掲載された。タイワンシジミに関して全国からの問い合わせがあり、向上高校生物部が「水辺の外来種問題の情報発信基地」になっている。さらにコモチカワツボ、オオフサモといった外来種も調査、情報発信を継続している。 また、外来種の資源としての利用の観点から、公園の池から除去した４トンのホテイアオイ堆肥化実験、タイワンシジミの佃煮づくりなど、自由な発想を大切にし、楽しんでいる。 ④「神奈川県内全河川８ｋｍセグメント調査」といった綿密な計画に基づく活動と、フィールドワークで出会ったものは何でも徹底的に調べてみようという非計画性（Ｋ川で見つけたオオフサモの分布を最上流から河口まで歩いて調べた）を、両立させる行動力をもつ高校生。わからないことは、第一線の研究者に直接聞く図々しさをもった高校生。生物部に入るために向上高校に入学した。 キーワード：　○自然保護活動による外来種分布拡大　○情報不足　○私たちが情報発信基地になろう
エントリーNo.　３０２	神奈川県・東京都県境　川崎市付近を中心に全流域	所属：　おさかなポストの会／水辺の安全教育委員会／ガサガサ水辺の移動水族館 URL: http://b5.spline.tv/F_kwsk014/
多摩川（たまがわ） 多摩川水系	活動事業名：　**多摩川の外来種問題 ～多摩川から始まった地球温暖化とお魚ポストの関係、**	

	どうしたら防げるか～
写真お待ちしています！	アピールポイント： １．死の川と呼ばれた多摩川がよみがえり、アユが１００万匹以上登り、子どもが泳ぐ川となり、水質が浄化され川の水は綺麗になったが、下水処理場の完備と共に水温の上昇が併発し、地球温暖化の一端を担うことになってしまった。その隙をつき熱帯性の外来種が放流され、自然の生態系を壊す恐れが出てきた。 ２．流域の人々の努力でキレイになった多摩川だが、水辺の安全教育、川の楽しさと怖さ、水辺の生き物や自然観察、河川敷でのバーベキュー問題、水質問題などを流域の人に知ってもらい、大切さを考えてもらう。 ３．一度崩れてしまった生態系を取り戻すことは非常に困難を極める。自然な川に戻す努力を怠ってはいけない。人々の関心を水辺に集めることにより、安全で自然な水辺環境を作ることができる。 水辺の安全とセットで、そのためのイベントをいつもやり続けることが重要であると思う。 ４．自分たちの実施していることを、テレビやマスコミに取り上げてもらい、多くの人に川の環境について考えてもらい、魅力ある事業であることを知ってもらっている。 キーワード：　○おさかなポスト　○生物多様性　○地球温暖化

エントリーNo.　３０３	栃木県栃木市他	所属：　国土交通省利根川上流河川事務所
渡良瀬遊水地 利根川水系	活動事業名：　**渡良瀬遊水地湿地保全・再生基本計画** **（未来へつなげよう渡良瀬遊水地の豊かな自然と治水の働き）**	
	アピールポイント： ①各分野の学識者、市町代表、住民代表、河川管理者などが立場や意見の違いを超えて、議論して基本計画としてまとめた。 ④第２調節池の広大な敷地(500万㎡)における湿地再生であり、掘削手法の検討以外に順応的管理手法の検討や地域連携の方策について提案している。 キーワード：　○湿地再生 ○外来種対策　○環境と治水の調和	

エントリーNo.　３０４	埼玉県朝霞市	所属：　朝霞本町商店会 URL: http://www.asahi-net.or.jp/~zk4k-mths/
黒目川（くろめがわ） 新河岸川水系	活動事業名：　**朝霞本町商店会「黒目川ミニ水族館」**	
	アピールポイント：	

写真お待ちしています！	①街中の商店会に水族館を作った。 ②市内を流れる黒目川の魚を展示している。 ③環境保護団体「黒目川に親しむ会」とタックを組んで、鮎が遡上するほど清流と成った黒目川を更に綺麗な川にする為に共同して、毎月第２土曜日に水質調査や魚類調査を始めや川の清掃を行っております。 キーワード：　○環境　　○故郷再生　　○市民参加

中部ブロック

エントリーNo.　４０１	山梨県中央市布施付近	所属：　子ども自然体験クラブ　エヴォルヴ http://www.geocities.jp/koikawa110/
富士川（ふじがわ） 富士川水系	活動事業名：　**川のアドベンチャー体験（集まれ冒険者たち）**	
	アピールポイント： ①冒険には危険が付き物、富士川を相手に川遊びの裏に潜んでいる危険をまず教え、回避するにはどうすればよいかを学習、それを現場で体験。さらに知識を高める水質検査をし、最後は一気に富士川を下る。学び、体験をし、知識を深め最後は感動。 ② 周辺は川の遺産が多く残っていて、川との戦いを知ることができる教材が豊富 ③ 川に遊び川に学んだ子どもたちは、みんな川が好きになります。 ④ 夏休みの一ヶ月を利用して遊びながら歴史、地理、文化、理科、体育が体験できる。 ⑤協調性や連帯感を、身をもって学ぶ絶好の体験です。 キーワード：　○冒険心を養い　○環境保護に目覚め　○感動を味わう	

エントリーNo.　４０２	愛知県日進市付近	所属：　天白川で楽しみ隊 http://www.wa.commufa.jp/~amijakan/tanoshimitai/entrance.htm
天白川（てんぱくがわ） 天白川水系	活動事業名：　**天白川で楽しみたい！～天白川で遊ぼうよ～**	
	アピールポイント： ①歩き隊、ゴミ拾い隊、遊び隊、観察隊と、各自が好きな活動に参加できる。	

②地元のことを古くから知っているスタッフがおり、昔の漁具を再現して魚とりをしたり、人々の生活との関わりや流域の植生など、天白川の今昔を紹介している。
③まずは子どもに川に入って楽しんでもらう。その環境（機会・場）を整える。
④子どもが楽しめるプログラムや美味しいものを用意しておく。
⑤背伸びや無理をせず、メンバーそれぞれが得意分野を発揮しながら持続可能な活動を続けている。

キーワード：　○源流　　○遊びと学び　○川に親しむ

エントリーNo.　４０３	長野県	所属：　NPO法人　天竜川ゆめ会議
天竜川（てんりゅうがわ） 天竜士川水系	活動事業名：　**いい川づくりはおらほうの元気づくり**	

アピールポイント：
①地域エコポイント交付による河川環境保全活動の積極参加
　地域エコポイント利用による地域活性化
　伐採木利用によるCO2削減と地域の低炭素化

キーワード：　○地域エコポイントの活用　○CO2削減　○参加者にも有益な活動

エントリーNo.　４０４	岐阜県垂井町府中　付近	所属：　岐阜県 県土整備部 河川課 http://www.pref.gifu.lg.jp/kendo/michi-kawa-sabo/kasen/
梅谷川（うめたにがわ） 木曽川水系	活動事業名：　**岐阜県における多自然川づくりのための人材育成**	

アピールポイント：
①　「岐阜県自然共生川づくりの手引き(案)」の特徴
　・若手技術職員が実際のフィールドワークを通じて作成した手引書
　・実践に役立つ考え方を整理
　・川づくりの目標設定の具体的な手順を明確化
　・川づくりの目標優先度の決定手法を整理
①　「自然共生川づくり勉強会」の実施
　・実際に改修を進めている事業箇所をフィールドにした現地勉強会

・設計コンサルタント、建設会社、地域活動ＮＰＯ団体、行政と、河川整備に
関わる様々な関係者が現場の課題に共に対峙する
・設計・施工・利用などの各立場からの意見を交換

キーワード：　○川づくりの目標　　○川を見る目　○現場で考える

近畿ブロック

エントリーNo.　５０１	奈良県橿原市田中町・栢森・小山付近	所属：　橿原市立畝傍中学校科学部 (かしはらしりつうねびちゅうがっこう)
飛鳥川（あすかがわ） 大和川水系	活動事業名：　**平城遷都1300年　古代から命をつなぐ飛鳥川** ～明日香村栢森・小山ビオトーププロジェクト～	
	アピールポイント： ①活動場所とは別に生物調査のためのビオトープを２つ造成した。 人工孵化装置で孵化したホタルの幼虫をビオトープに放し、成虫になるまで飼育している。 ビオトープにネコヤナギやギボウシなどのフィールドで失われつつあった植物を移植し、保護した。 ② 市内のショッピングモールでのパネル展示やビラの配布や、識字学級との交流でホタルの観察会を行い、 人と人とのつながりを大切にした環境啓発活動を行っている。 ③ ホタルを軸とし、人と様々な生物が共に生活できるような環境を目指している。 ④ ビオトープでは、ポンプなどを使い川の水を直接取り入れるのと同時に、元からある水を循環させることによって人の手によって川のような環境を作った。 ⑤　前年度、環境省から水・土壌環境保全活動功労者表彰を受けた。 キーワード：　○ホタルの再生　　○ビオトープ　○自助・協助意識の向上	
エントリーNo.　５０２	滋賀県日野町川原　付近	所属：桜谷エコクラブ
佐久良川 （さくらがわ） 琵琶湖・日野川の支流	活動事業名：　**琵琶湖につながる水辺ゆりかご環境学習** **～子どもと考える溜池と田と川をつなぐ水路～**	
	アピールポイント：	

① かつて水路や川を行き来していた魚を、溜池―田―水路―川の流れの中で育て、放流した。それぞれの場所が多様な生物の住処となっている「ゆりかご」であることを飼育・放流を通して確かめた。
② 溜池の歴史や琵琶湖逆水のこと、水の集中管理などについて関係者から話を聞いた。
③ まず現地調査を行い、生態調査や飼育・放流など出来ることから始めた。地域の人に話を聞く中で、「水の輝き」を取り戻すことの重要性を認識した。
④ 地元自治区や行政、関係団体と協働して継続実施してきた。

キーワード：　○ゆりかご　○水の輝き　○生物の多様性

エントリーNo.　５０３	滋賀県	所属：　滋賀県 http://www.pref.shiga.jp/
琵琶湖・周辺河川 （びわこ） 淀川水系	活動事業名：　**湖国発　土のうのお姉さん**	

アピールポイント：
①１通のメールから14名の若手？職員が自主的に集結。上司にも告げず湖国から勝手に出発。
①歴代の県庁水防担当職員５人が参加！そのうち女性が３人。
①近年大きな水害経験のない県若手職員が、現地で土のう造りを指導することに。

キーワード：　○土のうのお姉さん　　○これはプロのしごとやな　○勝手に出発

エントリーNo.　５０４	大阪府高槻市	所属： 芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク http://www.akutagawa-club.net/
芥川 （あくたがわ） 淀川水系	活動事業名：　**芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク** **（愛称：芥川倶楽部）**	

アピールポイント：
◇ 白い綺麗な花を咲かせる水辺の植物。これがなんと特定外来生物「ミズヒマワリ」
◇ 幸い、大阪府では芥川とそれに続く淀川にしか生育していないとか
◇ ここで駆除すれば“撲滅できるのでは?”の思いから、06年にボランティアで駆除活動を始めたものの、その生態がわからず右往左往(T_T)

◇ でも、私たちはあきらめなかった。厳冬の川中に腕をつっこんで駆除し続けました
◇ 市民、ボランティア団体、近隣の大学生、行政等が、まさに一体です
◇ 現在、芥川内にはまだミズヒマワリが残っていますが、重点駆除エリアと定めた範囲は、ほぼ駆除に成功!!
◇ さて、残る範囲をどうするか。これからも私たちの「ひとと魚にやさしい川づくり」は続きます

キーワード：　○特定外来生物　○官民共働　○持続的な活動

エントリーNo.　５０５	京都府南丹市日吉ダム付近	所属：　天若湖アートプロジェクト実行委員会 http://amawakaap.exblog.jp/
桂川・天若湖 （かつらがわ・あまわかこ） 淀川水系	活動事業名：　**天若湖アートプロジェクト／あかりがつなぐ記憶**	

アピールポイント：
①ダム管理者から求められた「新しい湖面利用」のアイディアからスタートし、これまでにない「芸術的利用」を提案。インスタレーションの手法でダムの是非論を超えた流域のコミュニケーションを引き起こしました。
②平安時代から存続してきた村や、1000年以上にわたる桂川の水運の歴史、及び上流域の自然環境についての情報を確かめ共有し、それを目にアートとして見える形にすることを目指しています。
④特にメインプログラム「あかりがつなぐ記憶」においては、家屋の正確な位置を再現するための測量技術や水源池にふさわしく表情ある灯具形式の検討など、多くの技術的なハードルを克服しました。

キーワード：　○流域連携　○多セクターの協働　○大学生の参加

エントリーNo.　５０６	大阪府寝屋川市幸町　付近	所属：寝屋川水辺ネット連絡会 http://www.neyagawamizube.jp
寝屋川市幸町公園 （ねやがわし さいわいちょうこうえん） 淀川水系	活動事業名：　**寝屋川再生プラン　パートＶ** **～市民と行政の協創による川づくりからまちづくりへ～**	

アピールポイント：
①行政によって主催されたワークショップに参加した市民が主体的に行動し、それを行政が支援（大阪府・寝屋川市・ねや川

水辺クラブ）
③参加市民の中にさまざまな専門家がいて、助言や助力（水生生物・植物・建築・土木・河川・水質・歴史）
④近づきやすく、かつ安全で、自然にもやさしい工法の選択（空石積み護岸、スロープ、瀬と淵、植栽）、市民と住民の協働による役割分担（市民団体、自治会）・⑤長年にわたる、市民と行政の協創・連携、学生の参加（2001年から現在までワークショップを継続、摂南大学・大阪府立工業高等専門学校の参加、淀川愛好会・寝屋川流域ネットワーク・環境用水研究会淀川左岸部会など、より広域の団体との交流）

キーワード：　○水辺再生　○市民と行政の協創　○川づくりからまちづくりへ

エントリーNo.　５０７	奈良県及び大阪府の大和川流域全域	所属：　大和川市民ネットワーク http://ycn-2009.ciao.jp
大和川 （やまとがわ） 大和川水系	活動事業名：　**「大和川市民ネットワーク」による水環境改善に向けた各種取組み**	

アピールポイント：
①大和川流域の個人・団体・企業・行政・大学などの様々な活動主体を一つの一大ネットワークにより結び付け、これまで交流の少なかった上流（奈良県）と、下流（大阪府）のネットワークができ、より効果的で意義のある活動により、より多くの市民の意識を、大和川の再生に向けることができています。
　ネットワークの中では、メーリングリストやホームページによる情報交換の他、独自企画あるいは行政との連携による各種イベントの企画・実施を行い、子どもたちも含めた市民参加型で、楽しめる催しを開催することで、大和川再生に向けての啓発活動も行っています。

キーワード：　○府県を超えた一大ネットワーク　○市民参加型イベントの実施 ○行政との連携

中国ブロック

エントリーNo.　６０１	岡山県苫田郡鏡野町　（白賀川）富西谷地区・（余川）大地区付近	所属：中学高校環境研究会
白賀川・余川 （しらかがわ・よかわ） 旭川水系目木川支流	活動事業名：　**『旭川源流大学』大成功！！いい川はいい友をつくる。市民・学生・研究者の心地よい連帯が奇跡を呼んだ！！**	

アピールポイント：
① 中高のクラブ交流から始まった研究会が15年も続いたことの素晴らしさ！
「地元の自然は地元が見守る」、との姿勢を大切に、研究成果を地元市民に発表会で還元。
中学・高校の環境科学系クラブの活動的な卒業生や定年後の教師の生き甲斐作りとして「岡山野生生物調査会」を利用して「中高生のための水辺教室」企画運営をサポートしていること。
②　戦前からの産業遺構の「水力の製材所」である森江製材所や、地域おこしのシンボルとして大勢の住民の手で建設された「炭焼き小屋」と渓流沿いの休憩所「滝見小屋」（50人収容の大屋根作り）や、「たたら資料館」「古民家＝旧森江邸」を「中高生の水辺教室」「旭川源流大学」では見学ルートに組み込んでいる。
③　森と渓谷と人情に魅せられて、東京・大阪などの都会からのiターンの方たちが増えている。いい渓流づくりに向けて、今回の「源流大学」の企画が刺激になり、地元は奥入瀬への「研修旅行」を企画。源流を中心とした村づくりに動き出している。
④ 都市部の学校教員（中学高校環境研究会）と研究者グループ（岡山野生生物調査会）が準備立案・団体協力・助成申請・募集事務・運営準備・当日業務・連絡業務を一貫担当。総括会議で次回行事を常に提案。
⑤ 2日間で5号にわたる速報「旭川源流大学」を参加者に発行、地元公民館に掲示して町民に紹介

キーワード：　○山・川・海の人の連帯！　○いい川はいい友を作る！　○地元市民がふるさと再発見！

エントリーNo.　６０２	岡山市・吉備中央町・久米南町・美咲町・真庭市・新庄村・苫田郡鏡野町・総社市・玉野市付近	所属：　関西高等学校理学部 http://www.kanzei.ac.jp/
旭川　・宇甘川・旦土川・白賀川　・足守川　・児島湾 （あさひがわ・うかいがわ・だんどがわ・しらかがわ・あしもりがわ・こじまわん） 旭川水系	活動事業名：　**市民団体に協力して、いい大人に会えた！ 高校生の源流・河川・海の調査体験20年**	

アピールポイント：
①　一貫して野外調査を行ってきたこと
②　地元の古老たちと交流して調査してきたこと
③　いい川にしたいと地元の人たちと考えてきていること。国交省河川事務所の方たちに意見を述べる機会があること。今夏の「旭川源流大学in白賀渓谷」では、渓谷景観保全のため不要な雑木の伐採作業と炭焼き作業に参加したこと
④ 大人の団体の活動に積極的に参加して刺激を受けたこと。大学の専門家の方たちに応援を求めたこと。全国大会や地元の発表会に活動を発信してきたこと。
⑤ 源流の森林を守る人や、ホタルの棲む清流を守る人たちや、干潟を守る漁師の人たち、地元の多くの人たちが願っていることを市民に紹介して協力して出来ることを企画したこと。

	キーワード：　○大人たちの凄さ発見　○学校で見られない感動　○川作りは人の出会い

エントリーNo.　６０３	岡山県苫田郡鏡野町・白賀川・富西谷地区及び岡山市北区御津・大野川・大野地区、同宇甘川・高津橋付近、岡山市南区　旭川河口付近	所属：　岡山野生生物調査会 http://k1.fc2.com/cgi-bin/hp.cgi/phalcon/
白賀川・大野川・宇甘川・児島湾 （しらががわ・おおのがわ・うかいがわ・こじまわん） 旭川水系	活動事業名：　**「旭川源流大学」でつなぐ！** **いい川づくりはいい友をつくる。** **源流域から児島湖へと連携して！！**	
	アピールポイント： (ア) 中高生のための水辺教室等における調査や研究活動のサポート広報や啓発のためのイベント活動、「旭川源流大学」広報誌の発行を続けていく。 ① 「旭川源流大学」をキーワードに、源流域・支流・中流域・河口域・児島湾・瀬戸内海へと視点や研究調査活動の相互の交流や情報の共有化をし、“いい川づくりはいい友をつくる”の実践化を図る。 ② 中学高校環境研究会のスタッフ、研究者グループ（野生生物調査会会員、大学関係者、各専門家）が企画立案し、運営を担当する。 ③ 地元公民館等公共施設を会場にシンポジュウムや発表会・交流会を実施する。 キーワード：　○いい川づくりは、いい友づくり！　○地元市民がうるさと再発見！　○山・川・海の人の連携！	

四国ブロック

九州・沖縄ブロック

エントリーNo.　８０１	福岡県久留米市高野付近	所属：　筑後川図書館 http://koga.mymy.jp/
筑後川図書館 （ちくごがわとしょかん）	活動事業名：　**古賀河川図書館** **：水・河川・湖沼に関する図書の閲覧・貸出・相談及び筑後川の調査**	

筑後川水系	
	アピールポイント： ・ほぼ全国（世界）の水・河川・湖沼に関する書を揃えており、水や河川に係わる変遷、社会との関わりについて理解できる。 ・おそらく河川図書館を開館しているのは全国的にも珍しいと思われる。 キーワード：　○河川図書館　○文献調査　○35分類8500冊

エントリーNo.　８０２	宮崎県延岡市	所属：　温故知新の会「なんば引き保存会」
北川（きたがわ） 五ヶ瀬川水系	活動事業名：　**昔の護岸工事「なんば引き」の復元**	
	アピールポイント： ② 昭和25年に北川で「なんば引き」作業に、櫓作りから参加していたことで、その当時の技術を再現することが出来た。 当時は川の破堤危険箇所をみんなが認識しており、公に頼らず、その補強や補修も、住民自らが参加して人力で行うという、自治意識があった。 力を合わせて杭を打つには音頭を取ることが大事で、音頭は幾種類もあり、地域の歴史や人の性など、疲れや労働のきつさなどで歌い訳、その「音頭取り」は地域の人気者だった。 なんばで打った杭の裏には大きな石を並べ、その裏に少し小さな石、またその裏にさらに小さな石と置いき、川柳を挿して、そこが魚の生息地となり、豊かな環境の循環が出来ていた。 キーワード：　○伝統技術　○地域文化　○自治意識の再生

エントリーNo.　８０３	佐賀県唐津市相知町　町切堰周辺と用水路	所属：　自然と暮らしを考える研究会 http://web.people-i.ne.jp/~suisha/
厳木川 （きゅうらぎがわ） 松浦川水系	活動事業名：　**「水辺と田んぼの楽校」 ～里川の遺産を未来に伝える～**	
	アピールポイント： ① 地域の資源（水車や自然）活用・保全と水辺の景観づくり＝まちづくり・人づくり ②「江戸時代前期より伝わる水車の復元から始まり「町切堰」付近に残る改修記念碑（明治18年、昭和19年、昭和43年）の保全・整備、散策用の歩道橋を自ら設置したことで、水車の回る河川と用水路周辺は、ウォーキングや散策コースする人、見	

学者も多く、維持管理に努めている。
　また、この水辺の多様性を学ぶ「学習カリキュラム」を教育機関に提案・協議を継続実施。
①②５年前から「水辺の楽校」を開校（５月～１０月）し、小中高校の「総合学習」で水環境の多様性を学ぶ「体験学習支援」や「夏休み親子リバースクール」（川の安全教室）を開催。
毎年11月には、まとめた学習成果を「地域社会」へ向け、成果発表の機会を企画・実施。
③ ３年前から「団塊の世代」の社会参加推進事業として水辺を活用した「地球温暖化防止推進・環境サポータ育成活動を実施している。
④ 今年は、高等学校(建築科)と連携して老朽化し水車の再復元に取組み設置した。

キーワード：　○継続　○連携　○人材育成

エントリーNo.　８０４	熊本県熊本市	所属：　東海大学白川エコロジカル・ネットワーク http://shirakawaeconet.kane-tsugu.com/
白川（しらかわ） 白川水系	活動事業名：　**白川エコロジカル・ネットワーク**	

アピールポイント：
①地域や他大学、他団体との交流を行い様々なワークショップやイベントスタッフとして学生の若さを活かして活躍しています。
②８年前にサークルを設立。初代の世代から今まで小磧水辺公園の清掃や整備を地域の方々と連携して行っています。
③みんなが親しみやすく気軽に利用できるという環境を作るために清掃活動やイベントを行っています。
④川で安全に活動を行うためにSRT-1を取得して川でのリスクマネジメントを徹底して行っています。

キーワード：　○若さ　○自然　○親しみ

エントリーNo.　８０５	長崎県東彼杵郡波佐見町 折敷瀬郷　付近	所属：　波佐見・緑と水を考える会
波佐見川（はさみがわ） 川棚川水系	活動事業名：　**シーボルトの川づくりプロジェクト** **目指せ180年前の波佐見川**	

アピールポイント：
私たちの住む波佐見町を流れる波佐見川の魚たちが、１８０年前にシーボルトによって、標本としてヨーロッパに持ち帰られた。この歴史的な事実を知ったことで、１８０年前にはさみ川に棲んでいた魚たちとその当時の波佐見川の環境を学んで行くための「シーボルトの川づくり塾」を開催しました。

１８０年前にシーボルトが見たであろう「はさみ川」に棲む魚たちが、もう一度棲むことのできる環境をとり戻すために、現在のはさみ川の環境と現在生息する魚たちを知り、さらに、１８０年前の環境はどんな環境だったのかを探り、１８０年後に、今いる魚たちが生き続けられる河川環境を残していけるような川づくりを進めていく。

キーワード：　○シーボルトの川づくり　○環境に配慮し歴史・文化を考えた川づくり

エントリーNo.　８０７	佐賀県武雄市・佐賀県立宇宙科学館～有明海	所属：　佐賀県立武雄高等学校・科学部 http://www3.saga-ed.jp/school/edq10016/index.html
池の内湖（いけのうちこ）と 六角川（ろっかくがわ） 六角川水系	活動事業名：　**体験から学ぶ水環境　Part6 ～産卵床を用いた外来種駆除のの試みと 六角川の多毛類（ゴカイ）の生息調査**	

アピールポイント：
① 堤返し・釣り大会・産卵床の作成など、様々な方法を毎年取り入れ、近年問題となっている移入種の問題と、地域と一体となって取り組んでいる。
② 科学部の活動と、地域の伝統行事やイベントなどを重ね合わせて行っている。
③ 外来種が無断放流され在来種が減少してしまわないように、定期的に調査を行い、在来種と外来種の関係を追跡調査する。
④ 堤返し、釣り大会、簡易産卵床設置による卵の段階での外来魚の駆除に昨年度から取り組み、今年度はその改良を行った。5年ぶりの堤返しも予定されている。
⑤　今年度から、汽水域における多毛類の分布調査を始めた。河口から29kmも遡上する特殊な環境の六角川の多毛類の分布を解き明かしていきたい。

キーワード：　○産卵床　　○ブルーギル　　○多毛類

エントリーNo.　８０８	大分県豊後大野市黒松　付近	所属：　柴北川を愛する会
柴北川（しばきたがわ） 大野川水系	活動事業名：　**地域再発見・長谷探検隊**	

アピールポイント：
②[柴北川を愛する会]の指導で５年前に水質調査から始めた川とのお付き合いが水棲生物の調査へと続き、柴北川を愛する会の活動を知るにつれて、自分達も
地域のことを知りたい、地域のために何かしたい、地域の一員として参加したいという気持ちから子ども達だけで活動する

「長谷探検隊」が発足した。
地域の歴史や文化財を勉強したり、地域のお年寄りから淵の名前のいわれや当時の水辺の様子などの聞き取り、実際に川へ入り、川遊びを楽しみながら川の様子を探るなど、子供達が中心になって調査・活動・広報を行っている。

キーワード：　○柴北川　○長谷探検隊　○里山（山桜を中心として）

エントリーNo.　８０９	佐賀県武雄市武雄町大字長島字別当	所属：　武雄温泉保養村の環境を考える会＆佐賀水ネット http://www.takeo-onsen.com/kankyo.html
池の内ため池（湖） 六角川水系	活動事業名：　**池の内湖モデルの総合的水管理(民産学官)** **池の内湖（農業ため池）の多面的な利用による地域づくり**	

アピールポイント：
①・「農業用ため池」の水管理について多様な参加（産官学民）を求め、それを総合化することにより、その価値評価を高め、地域住民の自尊心の高揚やコミュニティの活性化につながっている。
・ため池周辺の宿泊施設はただ借景としてのため池が、その環境保全や景観形成活動に関わることでより身近な観光資源に昇華し、合わせて6宿泊施設の協働の営業活動につながっている。
・保育園実体験活動や高校生の魚類調査でスタートした水環連活動が、就学前の環境教育カリキュラムのまとめや特定外来種駆除の産卵床設置・調査などと研究段階にステップアップしてきている。
②・ため池の造成時期は1625年、同時代に近くの六角川では成富兵庫の「三方潟」水利事業も行われており、それだけこの地域の新田開発が活発であったかの証拠である。その水利施設は今でも現役として使われており、その歴史的事実について地元での理解は小さい。その状況の中で「池の内湖の総合的水管理」は、多様な関係者の参加を進め、歴史の掘り起こし・価値評価による地元の意識向上・池の内周辺の景観形成や環境保全などの意識醸成を進めている。

キーワード：　○集い　　○知り　　○連携する！